

ロボット・IoT ワールド2018

入場
無料

食関連産業スマート化を促進するマッチングイベント

第32回 ビジネスEXPO 同時開催

平成
30年

11/8(木) ▶ 9(金)

10:00~17:30 9:30~17:00

in アクセスサッポロ

(札幌市白石区流通センター4丁目3番55号)

無料シャトルバス運行！
地下鉄大谷地駅より
15分間隔で運行

■展示会

- 道内システムインテグレーター、道外ロボットメーカーのスマート化機器を展示
- 11月にオープンする道総研食品ロボット実証ラボ「ROBOLABO」の人協働型双腕ロボット"NEXTAGE"をPR展示
- アカデミックスカラロボットの制御体験
- システムインテグレーター、ロボットメーカー、食品メーカー間のトライアルビジネスマッチング

【出展者】

株式会社ASCe(アスク)
オムロン株式会社
オリックス・レンテック株式会社
シンセメック株式会社
株式会社デンソーウェーブ
株式会社ニッコー
株式会社ハイテックシステム
(地独)北海道立総合研究機構工業試験場(協力:北海道グローリー(株))
三菱電機株式会社
美和電気工業株式会社
株式会社安川電機
愛電商事株式会社
株式会社ロボテック

■講演会

ロボット・IoTワールド2018 特別講演

平成30年

11月9日(金)
10:30~11:45

先着150名
入場料無料

会場:ビジネスEXPOビジネスセミナールーム

北海道ものづくり産業の スマート化に向けて

「ロボットや先端技術を武器に日本を興す」をテーマに
“ものづくり現場の未来”を語ります。



株式会社NTTデータ経営研究所
パートナー
三治 信一朗 氏

早稲田大学理工学研究科を卒業後、大手シンクタンクにて
ロボット・AI等の先端技術分野のコンサルティングを手がける。
NTTデータ系研究所においては、官民連携を旗頭に、先端技術
をもって産業を興すための活動を継続し、各種執筆、講演活動を行
なっている。

参加お申込方法

裏面の申込用紙にご記入いただきか、バーコードから
当チラシをダウンロードのうえ記入し、FAXもしくは
メールでお申ください。
先着150名、定員になり次第締め切らせていただきます。

【お申込先】ノーステック財団
✉ hcluster@noastec.jp ☎ 011-747-1911



■共催: 北海道経済産業局/北海道立総合研究機構工業試験場/北海道科学技術総合振興センター

■後援: 北海道、北海道経済連合会(予定)

出展企業紹介

オムロン株式会社

人と機械が協調する未来のものづくり現場へ
世界中で人々のニーズが多様化し、製品サイクルが短同期化している現代。ものづくりの現場では、生産品目が変わるたび、短時間で生産ラインを組み替えることが必要となっています。オムロンでは、「生産効率向上」「フレキシブルなライン組み替え」のソリューションの提供をはじめ、人と機械が協調する未来のものづくり現場を目指します。



シンセメック株式会社

お客様の想いを形にするため、自社一貫生産体制で世界に1台しかない装置を作っています。今までに送り出した装置は4,000台以上。その1台、1台がお客様にとってかけがえのないビジネスパートナーとなり、世界中で活躍しています。



株式会社ニッコー

ニッコーがご提案するロボットによる生産システムは、生産性はもとより大幅なコスト削減・製品の衛生管理・省スペースなど多くのメリットを実現します。各種ロボット技術を中心とした前後の処理も含めた最適なライン構築をご提案いたします。



北海道立総合研究機構工業試験場

協力企業：北海道グローリー（株）

北海道立総合研究機構（道総研）では、本道食品加工メーカーに対するロボット導入の担い手を育成するため、本道では初となる「ロボットSierの育成拠点」として各種ロボットやセンサ等の実機を整備するとともに、実践的な研修を実施します。



美和電気工業株式会社 北海道支社

生産管理システムと設備の連携、産業用ロボット制御など安心安定した無人化を目指すお客様ニーズに対し、最新技術で人・情報・設備を融合させることで生産性を上げ快適な労働環境をつくる。
これが美和電気工業のFAソリューションです。



菱電商事株式会社 北海道営業所

私たちの最大の強みは、お客様をはじめ2,000社を超えるパートナーの皆様のもの。そうしたパートナーの皆様との連携・協力を通じて培った技術力や専門知識、お客様の課題に即した提案力、グローバル対応力など、これらすべての力を集結し、常に一步先のソリューションを提供していきます。



株式会社ASCe(アスク)

食品加工、自動車部品、電子デバイス、医療関連などのものづくりを通して、省人・省力機械、自動機器を造り北海道産業の活性化に貢献します。
今回は、商品を画像認識し、協働ロボットが商品を揃んで箱詰めするデモンストレーションをご覧いただけます。



オリックス・レンテック株式会社

ロボットレンタルサービス「RoboRen」では、弊社のレンタルビジネスにおける資産管理ノウハウを生かし、ロボット本体のレンタルと自社専任エンジニアによる技術サポートを行っています。お客様は多額の初期投資や専門知識がなくて最新鋭のロボットを活用できます。



株式会社デンソーウェーブ

自動車部品製造現場の生産性向上を目的にロボットの開発をはじめて50年。新たに世におくる産業用人協働ロボット、COBOTTAをご覧いただけます。人にやさしいフォルムに、持ち運びしやすい小さな体。どこでも自由に連れて行き、すぐ作業を自動化できます。



株式会社ハイテックシステム

見えてなかったコトを見える化する、人手で行うことを自動化する、ICTで業務を効率化する、そんなシステムをつくりています。今回は、「うみのバトロール」、「堆肥製造自動化システム」、「巡回点検支援システム」「LPWA傾斜計」といった「身の丈 IoTツール」をご紹介します。



三菱電機株式会社 北海道支社

三菱電機は「e-F@ctory」をコンセプトに、産業用ロボットの進化した知能化技術で、FA機器とのシームレスな連携により、さらに簡単に、高度に、柔軟に、次世代のものづくりを実現します。知能化技術を搭載した「MELFA-FRシリーズ」や、ものづくり現場でのIoTを実現するビジョンセンサ、バーコードリーダ等のセンサ、産業用PCなどをご紹介いたします。



株式会社安川電機

当社はメカトロニクス製品にデータ活用を融合させ、生産性向上を実現する新たなソリューションコンセプト「P-Mechtronics（アイキューブメカトロニクス）」を提唱しています。「新たな産業自動化革命」を実現し、お客様の生産現場における課題の解決に貢献してまいります。



株式会社ロボテック

ロボテックは、親会社のユニバースから各種ロボットに使用されているユニサーボ（出力軸トルク測定機能付きギヤードサーボモータ）関連製品の事業を継承し、ユニサーボ・各種ロボット・電動バランサの開発・販売をおこなっています。私たちユニバ尔斯グループの更なる飛躍にご期待ください。



講演会 参加申込用紙

【お申込宛先】ノーステック財団

hcluster@noastec.jp 011-747-1911 (下記参加申込書に必要事項をご記入ください)

参加申込書 FAX: 011-747-1911

先着150名・入場料無料

氏名		TEL	
勤務先名		所属・役職	

*お手数ですが、複数名でお申し込みの場合は上記をコピーのうえ、人数分お送りください。

*定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。予めご了承ください。

*申し込み受理の連絡は行いません。当日、会場へお越しください。

*ご記入いただいた個人情報は、本イベントに関する連絡以外には使用いたしません。